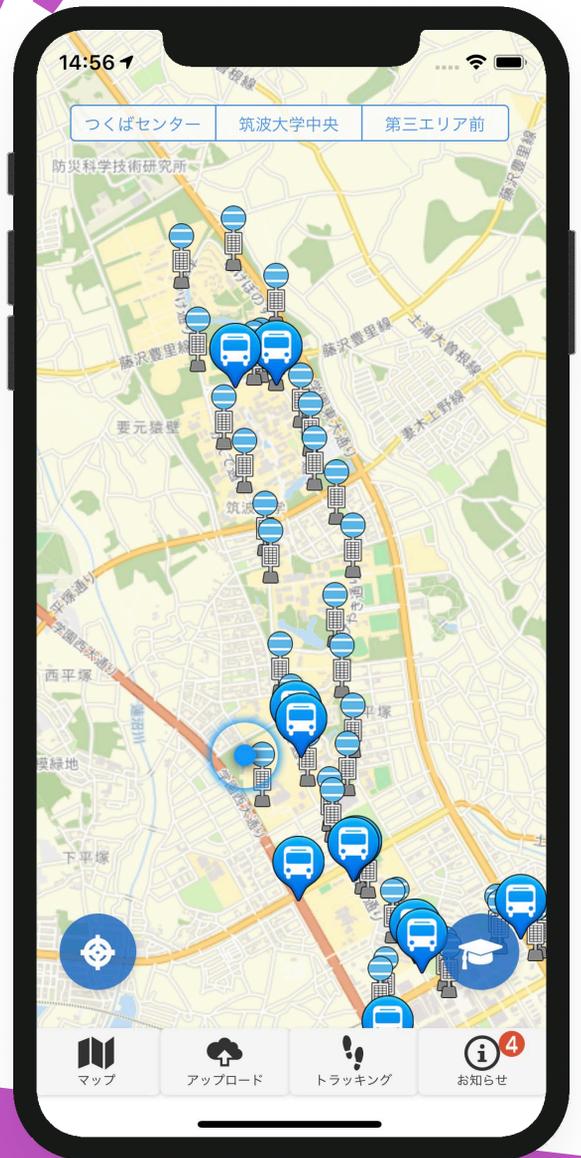


キャンパスMaaS
移動手段調査実験

つくばモデルアプリ

提供開始

筑波大学エリアのバス情報を提供
リアルタイム運行情報
時刻表



「新モビリティサービス推進事業」は、高齢者や障害者を含む誰もが安全・安心に生活するための基本となる移動について、AIやIoT等の最新技術を活用したモビリティ革命の成果とそれを支えるユニバーサルインフラを社会実装し、自動車依存度が高い地方都市における「交通事故ゼロ」「渋滞解消」「モビリティの利便性向上」を目指しています。その第一歩の活動として、特に教育や医療サービスに注目して2020年1月から2月末にかけて、下記2つの実験を行います。

- ① 通学や学校移動の利便性向上を目指す”キャンパスMaaS”
- ② 高齢者や障害者を含む交通弱者の安全な移動と医療の連携を目指す”医療MaaS”

MaaS : Mobility as a Service

このたび、①キャンパスMaaSの活動のひとつ、スマートフォン向けアプリケーション(つくばモデルアプリ)による移動手段の把握に関する実験について、アプリ提供を開始致します。1月から2月末までアプリ提供とデータ収集を行います。

*システム情報系倫理審査委員会承認

アプリの概要や操作説明動画を載せたサポートページが下記にあります。実験に是非ご協力下さいませ。
<https://www.newforestar.com/tsukubamodelapp/>

個人情報の取扱いについては、[プライバシーポリシー](#)をご参照ください。

筑波大学 未来社会工学開発研究センター
つくばスマートシティ協議会
株式会社ニューフォレスター

問い合わせ: 未来社会工学開発研究センター
tel 029-853-2904
info@f-mirai.tsukuba.ac.jp